

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

清須市地域公共交通計画の評価等結果（令和4年4月～令和5年3月）

1/3

目標		目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
あしがるバスを核とした移動利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・収支率：11.0% (H30)→8.9% (R6) ・年間利用者数：69,986人 (H30)→101,100人 (R6) ・1便あたりの利用者数：5.6人 (H30)→6.5人 (R6) ・利用者1人あたりの市の財政負担額：900円 (R3)→800円 (R6) 	あしがるバスの運行	運行事業者からの実績報告	<ul style="list-style-type: none"> ・収支率：8.3% ・年間利用者数：76,035人 ・1便当たりの利用者数：4.8人 ・利用者1人あたりの市の財政負担額：860円 ・コロナ禍前の水準まで回復した系統もあるが、オンラインショッピングの活用やまとめ買いなど生活スタイルの変化により外出頻度が戻らず利用者数は目標値を下回った。 ・原油価格の高騰により燃料油脂費が高止まりしているが、あしがるバスの利用者数は徐々に戻りつつあるため、昨年度より目標値に近づいた。 	令和4年10月1日施行のルート・ダイヤ改正に向けて、チラシやポスター、イベント等で改正内容の周知を図った。 一方で、ルート・ダイヤ改正についてどのような改正がされて便利になったのか知らない方もいるので引き続き周知し、市民・利用者への定着を図る。また、利用するきっかけづくりとして利用促進施策を実施し、利用者数の増加を目指す。	平成30年10月の路線増加に伴い、収支率の目標値が減少している。
	あしがるバスを利用したことがある人の割合：16.0% (H30)→基準値より上昇 (R5)	-	-	-	-	市民満足度調査(数年ごとに実施)の結果により測定するものである。
	鉄道との乗継を考慮したあしがるバスのルート設定	あしがるバスのルート・ダイヤ最適化	ルート・ダイヤ最適化に向けた進捗状況より	<ul style="list-style-type: none"> ・ルート・ダイヤ改正を実施 ・前回改正を行った平成30年10月から4年ぶりに改正を実施した。 	市内に複数ある鉄道駅へのあしがるバスの乗り入れを継続するとともに、ルート・ダイヤ改正により、新たに名鉄新清洲駅北口へ乗り入れるほか、JR清洲駅から帰宅しやすいダイヤを導入した。今後も利用者の声や利用状況に注視しながら効果検証を進める。	
鉄道・バスを利用できない障害者・要介護者等を対象とした移動手段(STS)の確保	タクシー料金助成制度の継続実施	タクシー料金助成制度の実施	担当課へ聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> ・制度に基づき実施 ・問題なく実施できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者に対するタクシー料金助成制度を実施し、福祉の推進、外出機会の確保・増加を図った。 ・障害者や要介護者等に対する安全・安心な輸送サービスを確保するため、福祉有償運送制度の適切な運用を図り、3法人が継続して実施した。 引き続き、両制度とも継続実施を目指す。 	
	福祉有償運送制度の継続実施	福祉有償運送制度の適切な運用		<ul style="list-style-type: none"> ・制度に基づき実施 ・問題なく実施できている。 		
市内観光施設を巡る移動手段の確保	レンタサイクルの利用者数(年間)：77人 (H30)→150人 (R6)	レンタサイクル事業の実施	担当課へ聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> ・220人 ・新型コロナウイルス感染症が流行して2年以上が経ち、外出を控える傾向も徐々に解消され、清洲城の来場者数が回復していることもあり、利用者数が伸び目標が達成できた。 	観光に特化した事業としてレンタサイクルの認知度を高めていくため、今後も観光誘客の促進と合わせた事業の周知に努める。	

(記載に当たっての留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(○年○月～○年○月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

清須市地域公共交通計画の評価等結果（令和4年4月～令和5年3月）

2/3

目標		目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
地域公共交通に関する積極的な情報発信	あしがるバス利用促進イベント等の開催回数：2回(H30)→1回以上(R6)	あしがるバス利用促進イベント等の開催	各イベント等の記録データより	・1回 ・3年連続中止となっていた春日五条川さくらまつりが再開され、PRブースを設置して利用促進を図った。	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となっていた利用促進活動は、3年ぶりに実施することができた。 イベント等は、多くの新規利用者が見込まれるため、継続して実施するとともに、ルート・ダイヤ改正の市民・利用者の反応を把握し、今後の取組に生かしていく。 また、名古屋タクシー協会からの情報提供を受け、市ホームページにタクシーにおける新型コロナウイルス感染防止対策を紹介するページを引き続き掲載した。	
	あしがるバス一日無料デーの参加者数：383人(H30)→400人程度(R6)	あしがるバス一日無料デーの実施		・421人 ・ルート・ダイヤ改正直後のタイミングで実施したこともあり、過去最大の利用者数を記録した。		
	コミュニティバス乗り方教室の開催回数：2回(H30)→1回以上(R6)	コミュニティバス乗り方教室の実施		・1回 ・これまでのバスの乗り方のほかに、感染防止対策の紹介やルート・ダイヤ改正の周知も行った。		
	タクシーに関する情報発信	タクシーに関する情報発信		市ホームページより ・引き続き実施 ・タクシーにおける新型コロナウイルス感染防止対策の取組を周知した。		
地域公共交通サービスの充実	バスロケーションシステムの運用	バスロケーションシステムの周知	バスロケーションシステムサイトより	・計画通り運用 ・問題なく運用できている。	バスロケーションシステムを運用し、バスの運行状況を発信するとともに、お知らせ欄を活用してイベント等の周知をした。また、問い合わせ対応時には当システムを紹介し、システムの活用を促した。今後も継続して運用していく。 ルート・ダイヤ改正に合わせてバス情報のオープンデータ化を実施し、バスロケとGTFSを連携させ、遅延情報にも対応したGoogle乗換案内ができるよう整備した。引き続き、最新のバス情報が提供できるよう適宜更新していく。	
	バス情報のオープンデータ化	バス情報のオープンデータ化の推進	市ホームページより	・実施 ・令和4年10月のルート・ダイヤ改正に合わせてオープンデータ化している。		
安心・安全かつ円滑・快適に利用できる駅前環境の整備	自転車等放置禁止区域の見回りの実施	自転車等駐車対策事業	担当課へ聞き取り	・計画通り実施 ・問題なく実施できている。	定期的に自転車等放置禁止区域の見回りを実施し、自転車の放置防止に関する啓発に努めている。 清洲駅前土地区画整理事業では、区画道路の道水路築造、埋蔵文化財調査及び移転補償を行った。 新清洲駅北土地区画整理事業では、前年度から引き続き建物等の移転補償を進め、併せて雨水排水路、上下水道、ガス等の整備を行い、道路の築造を実施した。また、令和3年度から着工していた仮線用地を除く暫定駅前広場及び県道（新清洲駅前北線）の工事が完了し、令和4年9月末に開通した。 各事業とも、継続して実施していく。	
	・土地区画整理事業の推進(JR清洲駅) ・土地区画整理事業の推進(名鉄新清洲駅)	駅前の土地区画整理事業		・計画通り実施 ・問題なく実施できている。		

(記載に当たっての留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(〇年〇月～〇年〇月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

清須市地域公共交通計画の評価等結果（令和4年4月～令和5年3月）

3/3

目標		目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
市民・交通事業者・行政の協議の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通会議の開催回数：3回(H30)→3回以上(R6) 地域公共交通会議での市民委員の参加 	地域公共交通会議の開催	地域公共交通会議の会議資料	<ul style="list-style-type: none"> 3回 参加している 地域公共交通計画のスケジュールに基づいて適切に開催された。 	<p>地域公共交通会議を3回開催し、ルート・ダイヤ改正に向けた啓発事業や地域公共交通確保維持改善事業費補助金に関する議題を中心に、市民、交通事業者、関係団体との協議を行った。</p> <p>今後も、清須市地域公共交通計画に基づき、適切に会議を開催し、地域公共交通の推進を図る。</p>	
市民ニーズの把握	市民アンケート調査等の実施	—	—	—	—	<p>ルート・ダイヤ改正や地域公共交通計画の見直しのために適宜実施するものである。</p> <p>令和2年度はルート・ダイヤ改正に向けて実施し、次回は、令和5年度に地域公共交通計画の見直しに向けて実施する予定である。</p>

（記載に当たっての留意事項）

- ・ 本様式中、表題の「（〇年〇月～〇年〇月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「—」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。